

燃えるいのち



Let's do it!
第19号でござる

可児商工会議所青年部



可児商工会議所青年部会長

渡辺 光祥

渡辺木工所

皆さん一年間本当にありがとうございました。総会で私を会長として承認していただいて一年が過ぎようとしています。今思うとあつと言う間の一年でした。はじめて話をいただいた時は、自分の事で精一杯なのに会長なんて荷が重過ぎると思いましたが、先輩や仲間たちと話をしていくうちに不思議と迷いが消えていきました。しかし、「協力するよ！頑張つて！」この一言が、この仲間たちとなら自分もできるそんな気持ちにさせてくれました。平成24年度スローガン「Let's do it」失敗を恐れるな、迷うぐらいならやってみようぜ」は、つねに行動力を持って突き進んでいこう、何事も一歩踏み出すには大きな決断力と勇気が必要でその一歩を踏み出すことで自分の可能性を大きくすることができると思っていました。そして、このスローガンが仲間たちの背中を押す一言になればと思います。実は何よりも自分自身に言い聞かせるためでもありました。この一年間いろいろなことを経験させていただきました。

通常総会では皆さんの前で挨拶させていただきましたが、あまりに緊張してガチガチになってしまったことが今でも思い出されます。その他には、講師をお招きして学び自己研鑽を積んだり、可児川清掃を実施する事で地域に貢献することができたと思います。また、近々起こると云われている地震に備えるための例会をおこない、その時に家族や自身を守るのは当然ですが青年部として、地域を支える青年経済人として何が出来るのかを改めて考える機会を作りました。それから「バラんまる」。毎週のように積極的に各地へと出掛け可児市とを青年部をアピールしました。そして、忘れてはならないのが、夏まつりとイルミネーションです。昨年度は可児市制施行30周年という記念すべき年でした。

「可児夏まつり2012」では、ふるさと川公園の仕掛け花火と市役所庁舎をスクリーンにレーザーを照射しての演出で市民の皆様とともに市制30周年をお祝いし、イルミネーション「冬のほたる2012」では、電飾を使って30周年を祝福しました。こういった青年部活動を通じて何か市民の皆様へ恩返しが出来ないかと思いつきました。もちろん、青年部活動の基本方針でもある部員相互の親睦もはかりました。家族交流BBQ、忘年会では、時間が経つのを忘れ多くを語りました。二次会のカラオケ大会ではメンバーのおちやめな一面を見ることができました。今ではその一つ一つが楽しい思い出となりました。担当して下さった委員長、副会長、そして部員の皆さんありがとうございました。

私自身、会長となつて対外的な事業や会議に参加させていただきました。確かに限られた時間の中で会長としての時間を作る事は大変でした。しかし、それ以上に得るものがありました。様々な地域に向き、様々な人達に出会いました。経験豊富な方々からは、経営方針や青年部活動などについてアドバイスをいただいたり、いろいろな業種の経営者との情報交換や意見交流などをさせていただきました。また、若いメンバーからは、強い向上心とあふれんばかりのパワーを感じとても良い刺激になりました。

本当に熱いメンバーばかりでした。そんな多くの仲間に出会えたこと、自分自身が感じて学んだこと、すべて私の財産になりました。会長という機会を与えていただいた皆さんのおかげです。この感謝の気持ちを忘れずにこれからの青年部活動において一年を通して感じたことを伝えていくことが私に出来る皆さんへの恩返しだと思います。今後ともよろしくお願ひします。

最後になりましたが、この一年間の活動にご協力いただきました、日比野会頭、副会頭、会議所会員の皆様、事務局員の皆様、誠にありがとうございました。また、今後も青年部活動へのご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



岐阜県商工会議所青年部連合会会長

松田 浩一

有限会社 マツダ

まずもって一年間県連の代表ということで出向させていただきました皆様へ感謝を申し上げます。なにごん青年部活動10年目にして初めての県連役員でしかも会長職ということで不安多きスタートでありました。高山での次年度就任挨拶ではこの上ない緊張と、これもまた自己の修行であり、勉強させていただきましたという決意を新たにしましたことを思い出します。

H24年度県連スローガン「一源三流」新たな時代を一丸となつて築こう」を掲げ、県連が単会という枠を超えひとつの大きな単会でありたいおもいをこめました。三流とは「それぞれの単会にあるすばらしいスキルを持ち寄り、共有すること。」「学びえたことを持ち帰り社業の発展に繋げること。」「そして、」なにより支えてくれる家族、家庭、仲間へ感謝すること。」「であります。6単会の大きな岩が重なり、ひとつになりまた次の年にはさらに頑丈な岩となるでしょう。私がそこから学びえたことの多くは人との絆でありました。県連、東海ブロック、日本YEGは様々な思考が集まる、宝箱のようなものです。地域が変われば商圏が違い、言葉が違い、商売の性質もひとつではないはず。よく青年部活動は、交流と自己研鑽であるといいますが、人と接し絆を深め、新たな「ぎづき」を発見することではないでしょうか。今まで、県連や上部団体のPRをしてきましたが、なかなか上手く思いを伝えることが出来なく課題として残ってしまったような気がしますが、「いつてみないと分からない」というところがあります。チャンスがあれば積極的に行動し、殻を破り、新たな可児YEGの創造に役立てていただきたいと思います。最後になりますが、何とか無事に会長が出来たのも、一番には可児のメンバーの大きな支援と事務局のバックアップ、そして県連役員をはじめとする全ての皆様、叱咤激励の中、力強く背中を押してくださいました。感謝の気持ちを忘れずに今後の青年部活動に役立てたいと思います。ありがとうございました。



「燃えるいのち」

第19号発刊を祝して

可児市長

富田 成輝

「燃えるいのち」第19号が発刊されますことに心からお祝いを申し上げます。可児商工会議所青年部の皆様には、日頃より、本市の商業および工業の活性化のみならず、市政各般にわたり格別なるご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。また、自らのお仕事を持ちながら、日々各種活動を展開されますその行動力に對しまして、深く敬意を表するものであります。

さて我が国の情勢は、政権交代による期待感を反映して、景気が回復基調にあるものの依然不透明な先行きの状況であります。この地方でも、ソニーEMCS美濃加茂サイトの閉鎖をはじめ、依然として雇用、経済環境は厳しく、今までにない難局に直面しています。まさに各自自治体の真価が問われる時代が到来していると言えるのではないのでしょうか。

このような状況下において、商工会議所青年部の皆様の地域に密着した我が郷土可児を愛する活動こそが、新しい時代の可児市を創り上げていく原動力となるものであり、大いに期待を寄せているところであります。

皆様が企画から運営まで中心となられる「可児夏まつり」は、我がまち可児そしてふるさとのまち可児の夏の風物詩であり、夏の最大の行事となっております。また、昨年度は東日本大震災に端を発する電力事情を考慮し中止となった『冬のほたる』は、皆さまの熱意とご努力により再開され、やさしいイルミネーションが織り成す幻想的な世界は、訪れる人の心を和ませ、癒しの空間として可児の冬の景色に欠かせないものとなっております。

これら創意と工夫が凝らされた数々の事業は、住民同士の連携が強化され地域の活性化につながっており、対話と共感による市民中心のまちづくりを推進している本市といえしまでも大変心強く頼もしい限りであります。

可児商工会議所青年部の皆様には、今後の商工業界を担われる青年実業家としてその持てる活力を存分に発揮され、益々ご活躍されますことをご期待申し上げます。

最後になりましたが、貴青年部の益々のご発展と皆様方のご健勝をお祈りし、お祝いのごことばといたします。



機関誌発刊に寄せて

可児商工会議所会頭

日比野 良彦

この度「燃えるいのち」第19号が発刊されますことに對し、心よりお祝い申し上げます。

青年部の皆様には、日頃より商工会議所の活動並びに、地域振興活動對し、多大なるご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は、「超円高」に伴う製造業の海外移転や、「尖閣諸島国有化」に端を発した中国との関係悪化などにより、不安定な状態が続いております。

一方、この難局を乗り切る為には新政府は、デフレ脱却に向けて日銀に金融緩和を促し、また、新年度当初予算案としては過去最大規模。経済再生のため、公共事業費15%増を始め、製造業の研究開発、サービス産業の育成、中小企業支援策など「企業支援」を大きな柱としており、明るい兆しも見えて来ました。

しかしながら、依然続く厳しい地域経済状況に對し、当商工会議所は、事業の再生や更なる発展を目指す中小企業者への支援強化を実施してまいります。また、企業の繁栄には地域の発展・活性化が重要であり積極的に推進して参りますが、そのためには、青年部の皆様方の行動力、発信力が不可欠であります。

平成26年度は、当地で青年部東海ブロック大会を主催されると聞いております。1,000名以上の青年部員が一堂に集まる大きな事業として、事前準備から運営まで大変な苦労があると思われませんが、持ち前の団結力で成功される事を確信しております。

また、こうした青年部の全国や東海ブロックなど、地域を超えた交流や経験は、相互の研鑽の場として、また企業の発展、地域社会の繁栄を築く事となり、若き先導者として益々躍進される事を期待するものです。

今後、青年部の皆様のご健勝と、青年部の益々のご発展を祈念申し上げます。



総務委員長

小澤 勝利

小沢精工 株式会社

24年度総務委員長を

振り返って

青年部へ入部し2年目の総務委員長ということ
で、あらゆる事が初体験で分からない事ばかりで
した。いきなり今年度の青年部の名刺をデザイン
してくれと言われ、何も浮かばず悩みましたが、
せっかくならオシャレな物と思い、印刷会
社様にはかなり無理を申ししてしまいました。深い
思い入れがあった分、完成した物を見た時は非常
にうれしく、愛着もあり1年間満足して使わせて
頂きました。

4月の通常総会では役員の皆様へアドバイス等頂きまして何とか開催させて頂きました。当日は早朝からゴルフコンペ、さらには2次会までと参加させて頂きました皆様本当にありがとうございます。

12月の臨時総会・忘年会は広見で行う事も当然考えましたが、26年度東海ブロック大会可児大会に向け、今年度は交流を更に深め広げていきたいという想いで西の地でやろうと決意しました。2次会では次年度会長をはじめ多数の方に多に盛り上げて頂きました。今後の事業、そしてもちろん26年度東海ブロック大会可児大会に向けてこの2次会の時のパワーを出していければと思います。

最後に今年度総務委員長を任せて頂き、沢山の失敗もありましたが色々経験と積む事が出来ました事、心よりお礼申し上げます。



広報委員長

田部井 由博

株式会社 トイ・ファーム

1年間支えてくれた諸先輩と 仲間にも只々「感謝」

過ぎてみればファンタスティックでエキゾチックな1年間でした。一昨年の年末に渡辺光祥会長に声をかけていただき、加入2年目のひよっ子が大役を任せられスタートした役員予定者会議。会議の進め方はもちろん予算の決め方や書類の作成方法など、何をやったらいいかも分からなければ、「何が分からないのか」すら分からない！質問も口クにできない不安なつぶりの船出でしたが、4月の部員ハンドブックの制作にはじまり5月のエンジェルタッチ講習会、6月のホームページ作成、11月の清掃例会、そして3月のこの「燃えるいのち第19号」発刊。その他、東海ブロックの広報交流委員会に参加したり、県連会議の司会をやらせていただいたりと貴重な経験を積むことができました。取り急ぎ毎月の資料作成&修正の荒波にもまれ、何とか沈むことなくバトンが渡せたことは本当に嬉しく思っています。

この1年間、未熟な船頭を導くコンパスになつてくれたのは、「いのち」失敗を恐れるな、迷うくらいならやってみようぜ」渡辺会長の所信です。がむしゃらに考え、判断し、行動した根源はいつもこのスローガンでした。新しい試みにも迷わず、自信を持って取り組むことによる失敗も反省も多々ありますが、悔いを残さずにやりきることができました。

最後に、無謀な計画を進め、思いつきの行動や未熟な言動を繰り返すにもかかわらず、耳を傾け、真摯に受け止めて、適切な助言や実現に向けた協力を続け、支え続けてくれた渡辺会長を始め、会議所の皆様、執行部及び役員の皆様、委員会・青年部のメンバー、多くの関係者の皆様様に心から感謝の意を表します。

最高に素敵な1年間をありがとうございました！





バラんまると共に



まちおこし委員長

亀谷 孝太

有限会社 亀谷電気商会



今年度はまちおこし委員会3年計画の3年目というところで、1年目のキャラクター決定、2年目の着ぐるみ制作に続き、たくさんの人にバラんまるを知ってもらおう！とスタートしました。1年間で30を超える様々なイベントに出演しました。可児ッテや花フェスタ記念公園、公民館まつりなどを始め岐阜市や多治見市、岐南町や七宗町のお祭り、県外では愛・地球博記念公園にて30体以上のゆるキャラ達とも共演し、またTVの収録や生放送にも出演しました。イベントでは、委員会でデザインを考え、制作したバラんまるステッカーを配布し、子供や女性に大変喜んでいただくことができました。

WEB上でも、ツイッターやフェイスブックを利用して情報発信を始めました。イベント出演を重ねる中、10月に開催した「ゆるキャラを活かしたまちおこし例会」に講師としてサブカルチャーに造詣の深い北川圭一氏をお招きし、ゆるキャラの現状や、今後の活動方法を教えていただきました。また、収納ボックスやイベント用ののぼり、「可児」を大きくデザインした半纏の制作も行いました。



バラんまるをモチーフとしたグッズの制作をしたこと、デザインの使用申請も多かったです。ゆうちよ銀行様の通帳ケースや、広陵中学校様のトートバッグなど、少しずつですが人の目に触れる回数が増えてきているのではと思います。

最後になりますが、イベント出演に際し大変多くの方に助けていただきました。皆様のお力添えがなければ、多くのイベント出演はできなかったと思います。この場を借りて御礼申し上げます。街興しは人興しであると言いますが、街と人をつなぐ存在になれるように、今後バラんまるが成長してくれたらと思います。

1年間ありがとうございました。

24年度委員会活動を振り返って



研修委員長

菱川 暢之

有限会社 菱川農場



平成24年度研修委員長の話を聞いた時、正直あまり乗り気ではありませんでした。

しかし、今年度の可児YEGスローガンが「Let's do it!」失敗を恐れるな、迷うぐらいならやってみようぜ」とあり、ならば引き受けてみるのも悪くないし、なんらかの糧になるのではないかと、少し軽い考えで研修委員長という大役を引き受けました。

振り返って



今年度研修委員会活動は、可児・美濃加茂6月合同例会、2月全体例会をそして、県連大会のDFTC資料作成と行いました。合同例会では近年情報社会となつている中、「情報の大切さ」を主眼に置き、元朝日新聞社記者の秋山先生に講演して頂きました。講演の中に出てきた言葉の一つに「情報は担当記者の主観であつて客観ではない」がありました。

2月に行つた防災例会では岐阜県広域防災センターで地震に対する心構えや備えを学ぶ事が出来ました。擬似装置ではありましたが、地震を体験して認識を改める機会が出来たかと思えます。また、実際に震災が起きた時には必ず情報が錯綜します。6月例会で学んだ情報の大切さを活用して頂ければ幸いです。

県連大会のDFTCでは稚拙な作りながらも、入賞する事が出来ました。

最後に右も左も分からない状態で引き受け、今年度委員長が出来たのは会長始め諸先輩方の温かい御支援御指導があつたからだと思います。この場を借りてお礼申し上げます。



夏まつり委員会

「可児夏まつり2012」



夏まつり委員長

渡辺 博行
有限会社 日生

可児夏まつり2012を振り返って

商工会議所会員及び青年部員の皆さん、可児夏まつり2012へのご協賛、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。可児夏まつりは可児市内で最も多くの人が集まるイベントであり、また先輩方から受け継いだ長い伝統のある祭りです。実行委員長としての大きな責任に、やってやるぞという気持ち半分、プレッシャーに感じた気持ちも半分ありました。実行委員会の役員メンバーには頼りない実行委員長に多大なご迷惑をお掛けしましたが、無事に開催できましたことに感謝申し上げます。祭り当日は私の日頃の行いのせいで午後から雷雨が降り、大雨注意報が出て開会宣言の挨拶をした時、会場には関係者以外の来客が数人しかいないという状況。どうなることかと思いましたが、徐々に雨が止み、来客が増えて例年通りの祭りができたことに安堵しました。

可児の祭りは昔ながらの盆踊りと夜店に吹き上げ花火が華を添える地元の方が楽しんで頂いている祭りです。前年から今回の祭りをどうしようか考えた際、可児市外からも大勢の人が集まる、市内の活性化に繋がる祭りにしたいと考えました。先輩方からの伝統を壊すかもしれないが場所移動を含め、新しいことにチャレンジしたいと考え、何度も会議や現地視察を行いました。準備時間の不足、意見の統一を図れず、本年度は可児夏まつりの伝統を守りつつ、パワーアップして行く方向に進めていくことになりました。

昨年までの祭りを踏襲しつつ、本年度は可児市政30周年の節目の年であり、併せてささやかではありますが、30周年記念セレモニーを実施しました。レーザーで市庁舎に映像を映し、仕掛け花火を行い、可児市30歳を祝えたかなと思います。

最後になりますが、可児夏まつりは傍から見ると毎年同じようなことをやってるだけにしか見えないかもしれませんが、準備には3月から月2回深夜まで会議を行い、夏まつり実行委員会役員の大変な時間と労力が掛かっています。青年部員と話す機会がございましたら、夏まつりご苦労さんと一言、声を掛けていただけましたら幸いです。





イルミネーション委員会

イルミネーション 「冬のほたる2012」



イルミネーション委員長
本田 秀樹
有限会社 本田電気

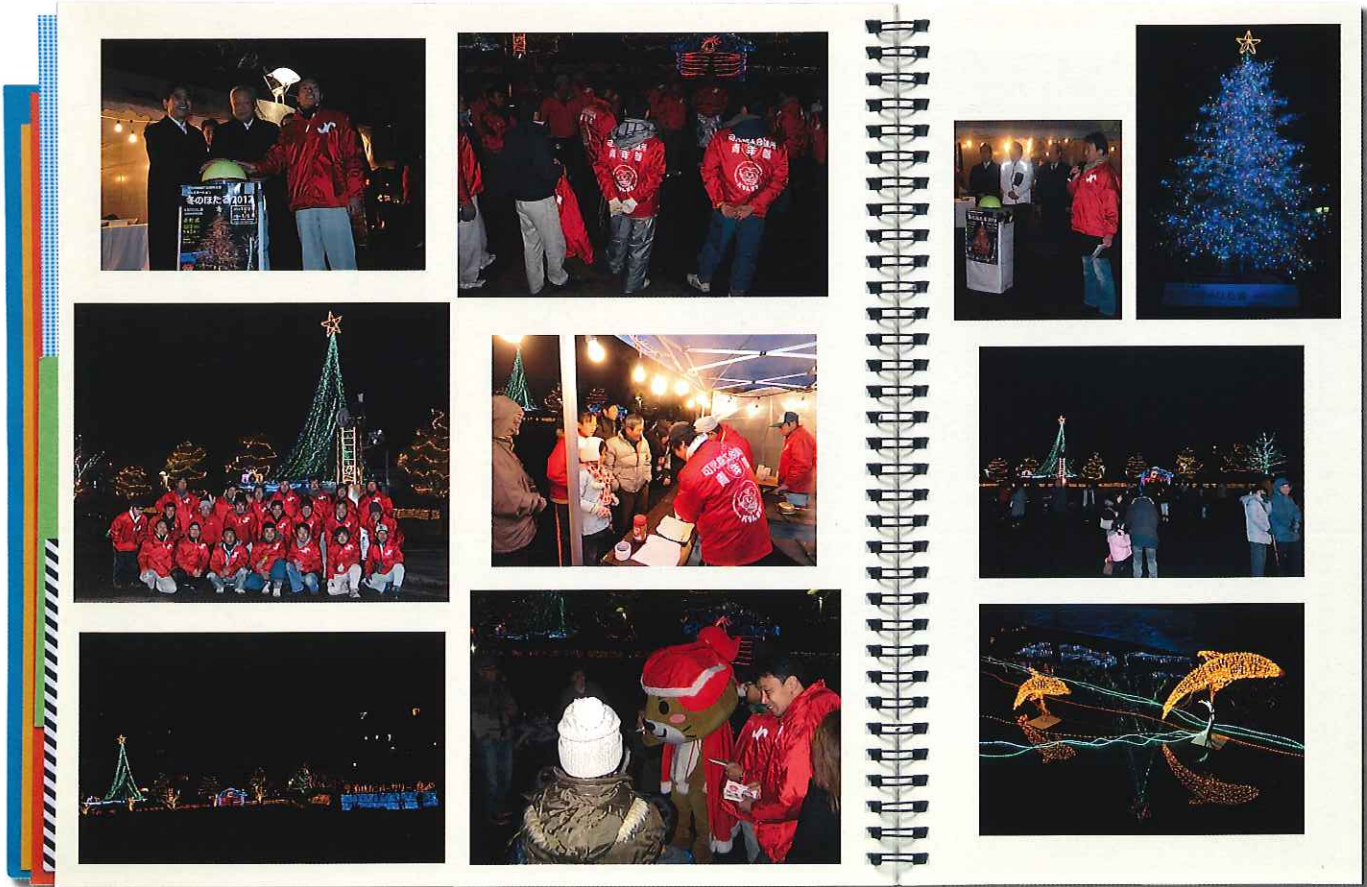
イルミネーション 『冬のほたる2012』を振り返って

皆様のご協力のもと、イルミネーション『冬のほたる2012』を無事に終えることができました。飾り付け担当の佐橋君・イベント担当の古田君たいへんお疲れさまでした。

昨年度は事業が中止だった為、2年ぶりの開催となりました。今年度は節電を考慮し過去と比べて、飾り付けの範囲を少なくし、LED照明も変更できる範囲でした。少なくとも、正直過去と比べると、かなり寂しい感じがあつたかもしれませんが、イルミネーションでふるさと川公園を飾り付けることで、来場者の方が見学されているのを見ると、とても大切な事業だと改めて思いました。正直、準備等たいへんですがいろいろとアイデアを出しあいながら今後につけていけるといいと思います。

イルミネーション委員長を今年度やらせていただき活動をどうして、一人で頑張ることも大事ですが、青年部の仲間と協力し合つて一つの事業をやり遂げる事のすばらしさを改めて思いました。一人でできることは、どうしても限られてしまいます。困った時に助けてくれる仲間がいることは、青年部活動をしたい本当によかつたと思えました。

感謝の言葉しか思いつきませんが、渡辺会長をはじめ、ご協力いただいた青年部のみなさん、事務局のみなさんいろいろとありがとうございました。





土田支部

土田支部長 星野 誠 富士ホイストサービス



土田支部長二年生となった今年度は、昨年度の反省点を少しでも改善して行こうと思っていたのですが、自分でも吃驚するほど私事でいろいろな事があり過ぎまして、皆様にご心配・ご迷惑を掛けてしまい申し訳なく思う1年間となってしまいました。

現在、土田支部部員数17人以上と少しずつですが増えており、青年部活動に頑張って参加して頂いております。またエンジェルタッチ導入により、多忙でなかなか参加できなかった部員との交流が少しでもできたのは良かったと思っております。

土田支部の今年度活動としては、「土田支部例会」「土田納涼夏まつり」「土田公民館まつりバザー参加」「支部忘年会」と昨年度同様に大勢の部員に参加をして頂きました。7月の土田納涼夏まつりと11月の土田公民館まつりバザーでは大勢の子供たちに来てもらい良い思い出になったのではないかと思います。これも地元の方々のご協力があったからこそ実現できたと思っております。有難うございました。

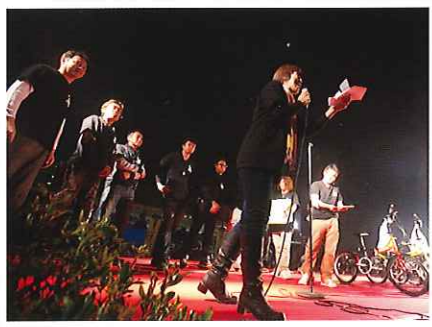
そして昨年度では実現できなかった「土田支部旅行」は、3月に広島への支部旅行として実施する事が出来ました。皆さんに我慢して頂いていたので、2年分楽しんでもらえたと思っております。

土田支部長は退任となり、次年度の新一年生に譲る事になりますが、今までと変わらない勢いで可児商工会議所青年部の活動に参加していきたいと思えます。

感謝・感謝・感謝の2年間、本当に有難うございました。

帷子支部

帷子支部長 西村清一郎 呑呑喰い処 にし村



今年一年を振り返り、帷子支部としては部員3人が新たなメンバーとして加わり帷子支部がさらに活動が活発になるよう努めてまいりました。

帷子地区は可児市の約4分の1の人口を抱えながら今まさに少子高齢化がとてつもない勢いで進んでおり、また若者の地元離れが同じく進んでいます。そういった中で一昨年より地元の方々のつながりを意識した形で始まった帷子花火大会は予想以上の方々がお見えになり地域の活性にまた大きく一歩前進したのではないかと思います。

帷子支部以外の部員の仲間にも沢山の方々にも手伝ってもらいボランティアの数は子供から大人までを含め300人程だったのではと記憶しています。皆さん本当に感謝します。

今後は花火だけに頼らない本来の「祭り」の部分に大事にしていき、地域の子供から大人までのコミュニケーションが図れるようなイベントを作っていかなければならないと思っております。地元離れならぬ様、可児市が外側から見ても「これは面白い」と思えるものをこれから仲間達と一緒に考えていきたいです。



今渡支部

今渡支部長 **林 伸彦** 有限会社 マルハ電気設備

可児商工会議所青年部の皆様、1年間お疲れ様でした。昨年引き続き2年目の支部長ということで、支部の皆様を支えられて支部行事、支部長業務を無事に終える事が出来ました。ご協力有難うございました。

今年度の支部活動は、昨年同様2ヶ月に1度の支部例会、地元の夏祭りである「サマーフェスタ今渡」への参加、消防団への操法大会激励、年末夜警見舞いなどの内容で行いました。親睦旅行は支部予算の都合上、今年は見送りとなりましたが、毎回OBも参加可能ということで、日程が合う方は気軽に参加して頂き、色々と勉強になる話しを聞ける場になっていきます。来年度は絶対に支部親睦旅行を計画したいです。

さて、本年度は今渡支部員から岐阜県連会長という大役を、松田君が執行している関係上、支部員の皆様方には大変な協力、県連行事の参加有難うございました。

可児YEGとして、平成26年度にある「東海ブロック大会」に向けて、部員一丸となり成功させる様がんばりたいと思います。

今後は部員の増員を図り、次年度菱川支部長のもと色々な支部活動を行っていききたいと思えます。

2年間長いようで短い期間でしたが、たくさんの人達に支えて頂き本当によい経験がたくさん出来ました。この経験を今後の人生に活かして生きたいと思えます。



下恵土支部

下恵土支部長 **田上 哲也** 田上建設 株式会社

今年度で支部長2期目ということで、1年目で至らなかつた点、また新たに挑戦していく気持ちで取り組まさせていただきました。

可児夏まつりで協賛を支部でいち早く取りまていただくことからスタートしました。毎年ながら少しでも支部が協力でき、支部の皆が段取りできるよう支部長として出来る限りをさせていただきました。夏まつりが終わるとすぐ下恵土魚つかみ大会が行われます。今年度は山本亨君に委員長をお願いし例年ながら盛況に、来場者にも楽しんでいただけたかと思えます。毎年この魚つかみも下恵土地域で協賛をお願いしておりますが、可児夏まつりの直後・また不況のあおりからか協賛店が減少しています。今年度は何とか開催できましたが、数少ない地元との交流の場として続けていきたい事業でもありますので、来年度以降への対策が課題として残りました。

秋には下恵土市民運動会でバザーの予定でしたが、台風の影響から中止となつてしまいました。毎年みたらし団子やフランクフルト、ジュースやパンを販売して運動会盛り上げに少しながらがんばっていましたが、大変残念でした。この思いは3月に開催される下恵土公民館まつりにつなげたいと思えます(本稿記述1月末)。こちらもバザー参加で自治会・各団体・中学生と一体となり貢献できればと思えます。

11月には親睦・慰労を兼ねた支部旅行で九州に再度親睦を深め、今までの活動を労いました。公民館まつりが終了すると私の支部長としての役目は次期に引き継がれます。

来年度からは支部長に山本亨君、副支部長に本田貴也君が任命されます。私のこの2年間を無駄にしないようしっかりサポートして影ながら協力していきたいと思えます。皆様にはご指導いただき心より感謝いたします。ありがとうございました。





広見支部

広見支部長 樋口秀幸 株式会社 樋口工務店



広見支部長の樋口秀幸です。今年度で支部長2年目になりました。広見支部では、昨年度と同様に、地元行事への協力として、秋の公民館祭と節分の福市まつりに参加しました。

秋の公民館祭では、昨年実施した「小学生によるショップ運営体験」がシリーズ化することになりました。今年も内容は昨年とほぼ同じで実施しましたが、毎年実施することにより、だんだんと良いイベントに育てていく感触を得ました。

福市では、今年度も青年部の模擬店を出しました。天候にも恵まれ、楽しいお祭り日和でした。福市は、地元で長い歴史を持つお祭りですが、私たちが子どものころは、もっと盛大に開催されていたのですが、時流でしょうが、だんだんと規模が小さくなっていく傾向にあります。でも、子どもころのお祭りの記憶って、大切な思い出の一つだと思います。今後とも絶やすことなく続けていけるように、協力できればと思います。

昨年とほぼ同じ活動内容で、良く見れば「継続は力なり」、悪く見れば「マンネリ化」ではありますが、前者の立場でやってきました。

可児商工会議所青年部では、本部と支部で、一方が事業を増やすと他方の事業がやりにくくなるという現状があるように思います。お互いの連系をどうしていくかということが、支部長を2年やってみて感じた今後の課題でした。

会 長	渡辺 光祥
直 前 会 長	渡辺 博行
副 会 長	安江健一郎
副 会 長	山川 和仁
副 会 長	鈴木 秋人
副 会 長	可児 幹祥
監 事	川合 俊治
監 事	渡辺 博行
出 向 理 事	岡田 明文
出 向 理 事	松田 浩一
総 務 委 員 長	小澤 勝利
広 報 委 員 長	田部井由博
ま ち お こ し 委 員 長	亀谷 孝太
研 修 委 員 長	菱川 暢之
可 児 夏 まつ り 実 行 委 員 長	渡辺 博行
イ ル ミ ネ シ ョ ン 委 員 長	本田 秀樹
今 渡 支 部 長	林 伸彦
今 渡 支 部 会 計	澤野 泰輔
下 恵 土 支 部 長	田上 哲也
下 恵 土 支 部 長	太田 真哉
帷 子 支 部 長	西村清一郎
帷 子 支 部 長	野村 太郎
土 田 支 部 長	星野 誠
土 田 支 部 長	曾我 伸仁
広 見 支 部 長	樋口 秀幸
広 見 副 支 部 長	鈴木 将仁

平成24年度
可児商工会議所
青年部 役員

バラんまる 活動報告



- 4/7 道三まつり
- 4/16 可児商工会議所青年部通常総会懇親会
- 4/21 中日新聞販売店主催フリーマーケット
花フェスタ春の無料感謝DAY(可児そ
だちブース)
- 4/27 幸せの黄色い仔犬口ケ収録
- 5/31 ドデスカ！信長が行く生中継
- 6/3 キャラクターフェスティバルinモリコロ
パーク
- 6/24 カニフェス2012
- 7/15 バラんまる出演イベント(仮称)
- 7/22 広見小デイキャンプ
- 8/11 可児夏まつり2012
- 9/16 コスプレ・キャラフェスティバル
パティオイベント出演
- 9/22 バラんまる出演イベント
- 9/23 帷子花火大会内じゃんけん大会
- 10/27 全国ゆるキャラ。大相撲大会
- 10/28 多治見まつり
- 11/3 第5回岐阜オレンジリボンたすきリレー
- 11/4 平牧公民館まつり
- 11/4 11月全体例会
- 11/11 産業フェアin可児2012(2日間
冬のほたる点灯式)
- 11/24 ゆるキャラ。大集合(2日間のうち
1日)
- 12/9 犬山キャラクターフェスティバル
- 12/16 セラバ博
- 12/23 「き」業展
- 1/19 可児シテイマラソン2013
- 2/17 エコバッグ販売
- 3/2 子育て応援フェスタ
- 3/24 やなな引退イベント
- 3/31

ツイッター・Facebookも好評活動中!



新入部員 紹介



高木 康宏

広見支部
 (有)万寿実家具センター



日比野 勝

広見支部
 ㈱日比野スポーツ



田中 良典

広見支部
 呑気家 可児店



竹内 一晴

広見支部
 プライスレス



古賀 貴士

広見支部
 旬菜酒家 結庵



山口 峻

広見支部
 ㈱トイ・ファーム



渡辺 博也

広見支部
 ㈱海喜



市原 一輝

広見支部
 市原産業㈱



奥村 真吾

広見支部
 (有)丸茂自動車



岩井 孝仁

今渡支部
 (有)岩井加工所



玉井 利明

帷子支部
 Az Works(アズワークス)



川村 真矢

帷子支部
 カラオケこの道



谷村三四郎

帷子支部
 おそうじ346



澤野 将也

帷子支部
 Magokoro Auto

様々な年代の仲間を作ませんか？

青年部員大募集

詳しくは可児商工会議所事務局 TEL 0574-61-0011

編集発行 可児商工会議所青年部
 所在地 可児市広見1-5
 TEL 0574-61-0011
 FAX 0574-63-1856

URL <http://kani-yeg.org/>
 E-mail yeg@cci.kani.gifu.jp
 発行日 平成25年3月31日
 印刷所 (有)ヤマモト印刷

平成24年度

年間事業報告



- 4/14 岐阜県商工会議所青年部連合会第1回役員会
- 4/16 全体例会【総務委員会担当】可児商工会議所青年部通常総会（45名）東建塩河カントリー倶楽部
- 5/3 可児夏まつり2012カウントダウン看板設置「開催まで1000日プレート挿入」
- 5/12 全体例会【広報委員会担当】「A.T講習会」（25名）広見公民館ゆとりピア
- 5/19 東海ブロック商工会議所青年部連合会役員会・会長会議・会員総会（10名）県営サンアリーナ《伊勢市》
- 6/4 部員ハンドブック作成配布【広報委員会担当】
- 6/15 全体例会【研修委員会担当】「講師例会」（66名）※美濃加茂商工会議所青年部会との合同例会
「情報に惑わされない大切さ」秋山紀勝氏
- 6/16 岐阜県商工会議所青年部連合会第2回役員会 高山商工会議所
県連入ボーツ交流会「座禅」【高山YEG主管】（6名）善能寺《高山市》
- 7/6 東海ブロック商工会議所青年部連合会親睦交流会「フットサル」（5名）コパン各務原
- 7/13 全体例会【夏まつり実行委員会担当】可児夏まつり2012決起大会（44名）
- 8/5 岐阜県商工会議所青年部連合会第3回役員会 恵那商工会議所
- 8/11 可児夏まつり2012 可児市役所東駐車場・ふるさと川公園
- 8/24 可児夏まつり2012反省会・慰労会（44名）おりべ亭
- 9/21 東海ブロック商工会議所青年部連合会役員会・会長会議・会員総会（6名）ホテルプラザ春日井
- 9/22 東海ブロック大会春日井大会（28名）春日井市民会館
「日本企業のブランディングとマーケティング」中田英寿氏（元サッカー選手）
- 9/24 美濃加茂商工会議所青年部会との合同例会（19名）美濃加茂商工会議所
「今ボク達にできること〜青年実業家が使命を感じ動くとき〜」
鎌倉庄司氏（株金山印刷所代表取締役）



- 10/13 岐阜県商工会議所青年部連合会第4回役員会 関商工会議所
- 10/15 全体例会【まちおこし委員会担当】「講師例会」（28名）
「ゆるキャラを活かしたまちおこし」北川圭一氏（まにあ堂プロジェクトスパーバイザーディレクター）
- 11/11 全体例会【広報委員会担当】「ふるさと川公園清掃&家族BBQ交流会」（26名）ふるさと川公園・蘭丸ふるさとの森
- 11/24・25 バラんまる着ぐるみイベント「産業フェアin可児2012」可児市文化創造センター
- 12/1 東海ブロック商工会議所青年部連合会・若鯨会合同交流会（3名）愛知県産業労働センター《名古屋》
- 12/2 イルミネーション「冬のほたる2012」点灯式
（点灯期間12/2〜1/6）【イルミネーション委員会担当】ふるさと川公園
- 12/14 全体例会【総務委員会担当】臨時総会（25名）・忘年会（30名）湯の華アイランド
- 12/15 岐阜県商工会議所青年部連合会第5回役員会 各務原市産業文化センター
- 1/22 東海ブロック商工会議所青年部連合会次年度予定者役員会（1名）伊勢商工会議所
- 1/26・27 東ブロック商工会議所青年部連合会会長交流会・研修会（3名）熊野商工会議所
- 2/8 岐阜県商工会議所青年部連合会第6回役員会 美濃加茂市生涯学習センター
- 2/9 岐阜県商工会議所青年部連合会「第10回県連大会」（17名）シティホテル美濃加茂
- 2/17 全体例会【研修委員会担当】「地震体験〜震災に備えて〜」岐阜県広域防災センター《各務原市》
- 3/8〜10 日本YEG全国大会おきなわ那覇大会（4名）沖縄県立武道館
- 3/15 東海ブロック商工会議所青年部連合会新旧合同役員会 小萱OGMチエリークリークカントリークラブ
- 3/20 岐阜県商工会議所青年部連合会新旧合同役員会 関商工会議所
- 3/31 機関誌「燃えるいのち」第19号発刊（1800部）【広報委員会担当】年間通じて可児YEGホームページ更新【広報委員会担当】